

あら しょうがいしゃ せいびきほんけいかく あん
新たな障害者スポーツセンター整備基本計画(案)
たい しみんいけん ないようおよ し かんが かた
に対する市民意見の内容及び市の考え方

れいわ ねん がつ
令和5年3月
なごやし
名古屋市

「^{あら}新たな^{しょうがいしゃ}障害者^{せいびきほんけいかく}スポーツセンター整備基本計画^{あん}（案）」^{たい}に対し、^{きちょう}貴重な^{いけん}ご意見をいただき、ありがとうございました。

いただいた^{いけん}ご意見の^{がいよう}概要とそれに対する市の^{たい}考^しえ^{かんが}方を^{かた}公表^{こうひょう}します。

なお、^{いけん}ご意見の内容は、一部^{ないよう}要約するとともに、^{いちぶようやく}趣旨の^{しゅし}類似するものをまとめ、^{るいじ}項目別^{こうもくべつ}に^{ぶんかつ}分割して^{けいさい}掲載しておりますので^{りょうしょう}ご了承ください。

1 ^{いけんぼしゅうきかん}意見募集期間

^{れいわ}令和5年^{ねん}1月^{がつ}10日^{にち}（火）^かから^{れいわ}令和5年^{ねん}2月^{がつ}9日^{にち}（木）^{もく}

2 ^{いけんていしゅつじょうきょう}意見提出状況

^{ていしゅつほうほう} 提出方法	^{でんし} 電子メール	^{ファックス}	^{ゆうそう} 郵送	^{ちよくせつじさん} 直接持参	^{ごう} 合 ^{けい} 計
^{ていしゅつしやすう} 提出者数	^{めい} 5名	^{めい} 5名	^{めい} 0名	^{めい} 0名	^{めい} 10名
^{けん} 件 ^{すう} 数	^{けん} 21件	^{けん} 13件	^{けん} 0件	^{けん} 0件	^{けん} 34件

3 ^{いけん}意見の内^{うちわけ}訳

^{こう} 項 ^{もく} 目	^{いけんすう} 意見数
(1) ^{せいびほうしん} 整備方針について	^{けん} 11件
(2) ^{せいび} 整備 ^{すす} の ^{かた} 進め方について	^{けん} 9件
(3) ^{しょうがいしゃ} 障害者 ^{すいしんたいせい} スポーツの推進体制について	^{けん} 7件
(4) ^{こうつう} 交通アクセス・ ^{しゅうへんかんきょう} 周辺環境について	^{けん} 6件
(5) ^た その他	^{けん} 1件
^{ごう} 合 ^{けい} 計	^{けん} 34件

あら しょうがいしゃ せいびきほんけいかく あん たい 新たな障害者スポーツセンター整備基本計画（案）に対する おも し しみん い けん ないようおよ し かんが かつ 主な市民意見の内容及び市の考え方

(1) せいびほうしん けん 整備方針について（11件）

しみん い けん がいよう 【市民意見の概要】

- なんびょうかんじゃ たの あつ き かい くわ
・ 難病患者にとってスポーツは「楽しむ」「みんなで集まれる機会」などに加え、
びょうじょう しんこう おく てき やくわり い ち
「病状の進行を遅らせる」というリハビリテーション的な役割もあるため、位置
づけ・コンセプトの中に明記して欲しい。

し かんが かつ 【市の考え方】

あら しょうがいしゃ せいび かんてん
新たな障害者スポーツセンターの整備にあたっては、リハビリテーションの観点も
ふく どう かか
含めてコンセプト等を掲げさせていただいております。

しみん い けん がいよう 【市民意見の概要】

- なんびょうかんじゃ ふく しょうがいしゃ そうだんまどぐち せっち ほ
・ 難病患者も含めた障害者のスポーツをサポートする相談窓口も設置して欲しい。
- しょう かつ かつ とも こうりゅう かんけいせい
・ 障がいのある方もない方も共に交流し、そのことによってわかりあえる関係性が
つく
作れるセンターになるような内容に是非して欲しい。
- ちてきしょうがい かつ あんぜん りよう ほこう せいび ほ
・ 知的障害の方たちが安全に利用できる「歩行エリア」を整備して欲しい。
- じょうせつ しつ せいび さんせい せつび じんざい いくせい ほ さいがいじ
・ 常設のカームダウン室の整備に賛成。設備とともに人材も育成して欲しい。災害時
していひなんじょ しせつ さんせい ふくしてき きのう も ひなんじょ
の指定避難所となる施設とすることも賛成。福祉的な機能を持った避難所としての
かつよう けんとう ほ あたら さまざま たいおう ふくすう
活用を検討して欲しい。新しいスポーツや様々なニーズに対応できるよう複数の

たもくてきしつ せっち じゅうなん うんよう かんが ほ
多目的室も設置するなど、柔軟な運用を 考 えて欲しい。

- ・ しかくしょうがいしゃ と あ てきせつ たいおう せつめい かんないゆうどう たいせい
視覚障害者からの問い合わせに適切に対応できるよう、説明、館内誘導の体制を

ととの ほ ふくし と し かんきょうせいびしん ふ せつけい ほ
整 えて欲しい。福祉都市環 境整備指針をしっかりと踏まえた設計にして欲しい。

- ・ たいいくしつ きやくせき すく ほうこう でんこうひょうじ えいぞうさつえい
体育室について、客席は少なくとも2方向として、LEDでの電光表示や映像撮影

き き どうにゆう か か すす ほ
機器の導 入などICT化、デジタル化を進めて欲しい。またボッチャなどのユニバ

ーサルスポーツの競技人口が増えているため、多目的室を整備し柔軟な運用をして
ほ
欲しい。

- ・ じんけんもんだい かんが ひろ しんどう あか す
人権問題を 考 え、広くノーマライゼーションを浸透させ、明るく住みやすい

な ご や し にしく あしが とく こ どうとくしん やさ やしな
名古屋市・西区にする足掛かりとして、特に子どもたちの道徳心や優しさを養 う

かんきょう たいへんゆうこう おも な ご や え き ちか あら しょうがいしゃ
環 境つくりに変大有効だと思ふ。名古屋駅からも近い新たな障害者スポーツセン

ターをより多くの利用で素晴らしい施設、ユニバーサルスポーツ拠点として

せっち うんよう きぼう きたい
設置・運用されるよう希望・期待する。

【市の 考 え方】

しょうがい かた あんしん きがる たの しょうがい
障 害のある方が安心して気軽にスポーツを楽しむことができるとともに、障 害の

う む かか こうりゅう はぐく ちいき ね ざ あたた
有無に関わらず交 流が 育 まれるよう、地域に根差した 温 かみのあるセンターとなる

よう、せいび すす
よう、整備を進めてまいります。

しみんいけん がいよう
【市民意見の概要】

- ・ していひなんじょ
指定避難所とするのであれば、プールは地上 階 か地下階に整備し、フェールセーフ・二重安全を 施 した施設にして欲しい。

し かんが かた
【市の考え方】

だれ あんしんあんぜん りよう しせつ ほ
誰もが安心安全に利用できる施設づくりのため、諸室等の配置につきましては、
さまざま いけん ふ そうごうてき けんとう
様々なご意見を踏まえ総合的に検討してまいります。

しみんいけん がいよう
【市民意見の概要】

- ・ きんりん えのきしょうがっこう こうてい せま えのきこうえん さかい じゅし しな い れい
近隣の 榎 小学校は校庭が狭く、 榎 公園との 境 が「樹脂ネット」という市内で例
を見ないもので、プールも 道路を隔てた 離れ地にあるため、 教育委員会・土木
じむしょとう きょうぎ おこな きょうようかのう しせつ きょうよう
事務所等と協議を行い、 共用可能な施設は 共用することで「SDGs」や「ノーマラ
イゼーション」に 繋 げて欲しい。

し かんが かた
【市の考え方】

しせつ ゆうこうかつよう かんてん かんけいき かん れんけい けんとう
施設の有効活用の観点から、関係機関との連携についても検討してまいります。

しみんいけん がいよう
【市民意見の概要】

- ・ フィールド・トラックで実施する 陸 上 競技は、 新たな 障 害 者スポーツセンターで
は実施出来ないため、 専用のパラ 陸 上 競技場をこの近くに設置して欲しい。

し かんが かた
【市の考え方】

しせつ じょうほうていきよう おこな しょうがい かた かた とも みちか ちいき
施設についての 情 報 提 供 を 行 う など、 障 害 のある方もない方も共に身近な地域
でスポーツに 親 しんでいただけるよう 努 めてまいります。

(2) 整備の進め方について (9件)

【市民意見の概要】

- ・パブリックコメントについて、概要版ではなく基本計画全体を示して欲しい。

【市の考え方】

当計画のパブリックコメントにつきましては、名古屋市パブリックコメント制度要綱に基づいて実施したところであり、検討段階のものが含まれていることから、その概要により実施させていただいたところです。

【市民意見の概要】

- ・一般のスポーツ施設等で実施しづらい電動車いすサッカーやボッチャ等を楽しめる施設・設備が必要だと思う。そのためにも障害当事者の意見を取り入れた設計とされることを期待します。
- ・計画策定に際して、当事者の意見を反映したものにして欲しい。
- ・もう少し早く計画案を教えてもらいたかった。
- ・整備手法は直営が望ましく実際に利用する障害者の意見を計画、運営に反映すること、また地域住民の意向も踏まえ地域に親しまれる施設とすることが大切である。そのため、特定の団体、組織に偏ることなく多様性に富んだ市民意見を反映して整備をすすめて欲しい。
- ・多目的室、会議室等の予約は、視覚障害者については電話予約のみで予約できるようにして欲しい。

- ・建物^{たてもの}ができたタイミングや、内部^{ないぶ}の細^{こま}かな工^{こう}事^じが始^{はじ}まるまでの間^{あいだ}、視^し覚^{かく}障^{しょう}害^{がい}者^{しや}が意見^{いけん}を述^のべるとともに、それ^{はんえい}が反^{はん}映^{えい}で^{ない}きるタイミ^{ない}ングで内^{ない}覧^{らん}会^{かい}及^{およ}び意^い見^{けん}聴^{ちやう}取^{しゆ}をして欲^ほしい。
- ・難^{なん}病^{びやう}患^{かん}者^{じゃ}の中^{なか}には、日^に光^{っこう}や紫^し外^{がい}線^{せん}に当^あた^{ひと}るこ^{かい}がで^{ほう}き^{てき}ない人^{ひと}もい^{かい}るた^{ほう}め、開^{かい}放^{ほう}的^{てき}な施^し設^{せつ}は悪^{わる}いこ^{たい}とでは^{たい}ないが体^{たい}育^{いく}室^{しつ}やプ^{とう}ール等^{とう}、施^し設^{せつ}の紫^し外^{がい}線^{せん}対^{たい}策^{さく}を^{けん}検^{けん}討^{とう}して欲^ほしい。
- ・建^{たて}物^{もの}内^{ない}の詳^{しょう}細^{さい}や施^し設^{せつ}の配^{はい}置^ちにつ^{じもと}いては、地^じ元^{もと}地^ち域^{いき}の意^い見^{けん}聴^{ちやう}取^{しゆ}を^{おこ}行^ない、丁^{てい}寧^{ねい}に説^{せつ}明^{めい}を^ほして欲^ほしい。

【市^しの考^{かん}え^{かた}方^{かた}】

新^{あら}たな障^{しょう}害^{がい}者^{しや}スポ^{せい}ー^びツセ^りン^りタ^りーの整^{せい}備^びにあ^りたりま^りしては、ご利^り用^りさ^りれるみ^りな^りさ^りま^りが
様^{さま}々^{さま}なス^とポ^とー^くツに^と取^とり^く組^くん^くで^くい^くた^くだ^くこ^くが^くで^くき^くるよ^くう、ま^ちた^ち地^ち域^{いき}に根^ね差^さした^し施^し設^{せつ}と
な^ひるよ^ひう、引^ひき^ひつ^ひづ^ひき^ひ障^{しょう}害^{がい}当^{とう}事^じ者^{しや}、障^{しょう}害^{がい}者^{しや}団^{だん}体^{たい}、地^ち域^{いき}の皆^{みな}様^{さま}等^{とう}の^いご^い意^い見^{けん}を^う伺^かい^かな^かが^から
整^{せい}備^びを^{すす}進^{すす}め^{すす}て^{すす}ま^{すす}い^{すす}ります。

(3) 障^{しょう}害^{がい}者^{しや}スポ^{すい}ー^{しん}ツの推^{たい}進^{せい}体^{けん}制^{けん}につ^{けん}いて (7件)

【市^し民^{みん}意^い見^{けん}の概^{がい}要^{よう}】

- ・障^{しょう}が^{しょう}い^{しょう}者^{しや}スポ^しー^しツ指^し導^{どう}員^{いん}とい^ひう表^ひ現^{げん}に、指^し導^{どう}す^がる側^{がわ}、指^し導^し受^うけ^がる側^{がわ}と^がのイ^がメ^がー^がジ
を^{かん}感^{かん}じ、違^い和^わ感^{かん}が^{かん}あ^{かん}るた^{かん}め、「寄^より^よ添^そう」^そ「サ^わポ^わー^わト^わす^わる」^わこ^わが^わ分^わか^わるよ^わうなネ^わー
ミ^{かん}ングを^{かん}考^{かん}え^{かん}て^{かん}欲^ほしい。

【市^しの考^{かん}え^{かた}方^{かた}】

障がい者スポーツ指導員という呼称は、公益財団法人日本パラスポーツ協会が認定する障がい者スポーツ指導者資格であるため、本市で呼称を変更することは困難です。ご理解ください。

なお、令和5年4月よりパラスポーツ指導員に名称が変更されることとなっております。

【市民意見の概要】

- ・サポートしていただける人はボランティア（無償）でなく、公共の人的配置として欲しい
- ・障害特性を理解した上でサポートいただける人材の育成をして欲しい。
- ・各スポーツセンターにおいても、障害のある人もない人も、ともに利用できるよう、人員の配置や研修など、スタッフの充実を図ってもらえたら嬉しい。

【市の考え方】

運営にあたっては様々な障害当事者への対応のため、職員に限らずボランティアの方にご協力をいただいているところです。職員の配置については、引き続き適正な人員配置に努めてまいります。

また現在、障がい者スポーツ指導員の養成を行い、様々な障害特性を理解した人材の育成に取り組んでいるほか、各スポーツセンターの管理者に対して研修を行っているところです。

引き続き、障害者スポーツを支える人材の育成に努めるとともに、障害の有無にかかわらず、身近な地域でスポーツに親しんでいただけるよう努めてまいります。

【市民意見の概要】

- ・名古屋市総合リハビリテーションセンターにある福祉スポーツセンターも拠点となる施設であることから、それぞれの特徴を活かしながら3館を障害者スポーツの拠点として位置付けたい。そして、スポーツ推進計画とは別に「障害者スポーツ振興計画（仮称）」を策定して欲しい。
- ・現在と新たな障害者スポーツセンターの2館を障害者スポーツ振興の拠点とするという理念を今後も貫いて欲しい。

【市の考え方】

様々な施設の特徴を活かしながら、現在及び新たな障害者スポーツセンターの2館を本市の障害者スポーツ振興の拠点として、障害のある方がスポーツに親しめるように努めてまいります。

また、障害者スポーツにつきましては、国のスポーツ基本計画を踏まえ、共生社会の観点から、「名古屋市スポーツ推進計画」において一体的に推進してまいります。

【市民意見の概要】

- ・障害者がなかなか取り組むことが難しいスポーツにも参加を促すことができるような取り組みを企画して欲しい。特にアジア・アジアパラ競技大会をきっかけとして、武道などの日本特有のスポーツへの指導、支援も考えて欲しい。

【市の考え方】

障害のある方が障害者スポーツセンターにおいてスポーツを楽しみ、運動の仕方

を学ぶことでスポーツに親しむきっかけを提供するとともに、障害の有無に関わらず交流が育まれる地域に根差した温かみのあるセンターとなるよう、今後、事業についても検討してまいります。

(4) 交通アクセス・周辺環境について (6件)

【市民意見の概要】

- ・地下鉄浅間町駅のエレベーターの位置が遠く、名古屋駅からのバスの本数も少ない。
- ・公共交通機関から連続的に視覚障害者誘導用ブロックを敷設して欲しい。市バスアナウンスにより地域の方々に施設の存在を知ってもらえるような工夫をして欲しい。また、警察等と連携し、音響信号機、エスコートゾーンを整備して欲しい。
- ・低床のバリアフリー・リフト車両を運行し、福祉バスも運行する必要性があると考ええる。また周辺の歩道の一部をパラ優先レーン（仮称）として整備し、シェルター状の降雨対策を施す等の整備を行って欲しい。

【市の考え方】

施設利用者のアクセス性向上については、交通事業者や道路管理者などと今後、協議を進めてまいりたいと考えております。

【市民意見の概要】

- ・押切交差点は水がつきやすく、周辺マンション、建物に常に土のうが準備されており、この解決をお願いしたい。

【市の考え方】

新たな障害者スポーツセンターは災害時には避難所となる施設としていくことを検討しており、浸水によりその機能を喪失しないよう、過去の災害時の状況を踏まえ、整備を進めてまいりたいと考えております。

【市民意見の概要】

- ・整備予定地の周辺は道路幅も狭く、小学校、保育園もあることを配慮した設計として欲しい。

【市の考え方】

整備にあたっては、周辺地域への影響を低減させるため、施設利用者の自動車を滞留させないようにするほか、日照・通風・騒音などについて、住環境に配慮した施設配置としてまいります。

【市民意見の概要】

- ・駐車場について、車いす利用者や移動制約のある方々に十分配慮した設計をして欲しい。また周辺道路幅が狭いため、710番(離れ地)を立体駐車場にして、収容台数を確保して欲しい。

【市の考え方】

駐車場については、利用者に配慮した配置や台数の確保を検討してまいります。
なお、710番の利用方法については検討を行いましたが、敷地の広さから立体駐車場の設置は困難なため、平面駐車場での利用を検討しております。

(5) その他（^た1件^{けん}）

【^{しみんいけん}市民意見^{がいよう}の概要】

- ・^{しょうらい}将来、^{しょうがい}障害の^う有^む無^{かか}に関わらず^{きょうせいしゃかい}共生社会が^あ当たり^{まえ}前となる^{じだい}時代^むに向け、^{しせつ}施設の
^{めいしょう}名称として「ユニバーサル・スポーツセンター」など、「も～やっこ」の^{にしく}西区に
^{ふさわ}相応しい^{しせつ}施設となるとよい。

【^し市の^{かんが}考^{かた}え方】

^{しょうがい}障害のある方が^{かた}安心^{あんしん}して^{きが}気軽^{たの}にスポーツを^{たの}楽しむことができ、また^{こうりゆう}交流が^{はぐく}育まれる、^{ちいき}地域に^ね根^ざ差した^{あたた}温かみのある^{しせつ}施設として、^{だれ}誰もが^{りよう}利用しやすいよう、^{しせつ}施設の
^{あいしょうとう}愛称等についても^{けんとう}検討してまいります。